

申請書の書き方（裏面）

【生活保護の受給状況】

平成30年7月1日現在、生活保護（生業扶助）の受給の有無を記入してください。

【保護者等の所得の状況について 1】

- ・親権者が父母の2人の場合は、①の口に☑チェックしてください。
- ・親権者が、父又は母のいずれか1人の時は②の口に☑チェックしてください。
- ・未成年後見人が保護者である場合は、③の口に☑チェックをし、未成年後見人の数を記入してください。

【世帯全員の状況】

上記【2】の項目で、「15歳（中学生を除く）以上23歳未満の兄・姉・弟・妹がいます。」と答えた方（世帯区分③）のみ、記入してください。

- ・平成30年7月1日現在の状況を記入してください。
- ・「給付金の申請の有無」には、15歳（中学生を除く）以上23歳未満の、申請者（保護者等）に扶養されている兄・姉・弟・妹の平成30年度の奨学給付金制度への申請の有無を☑チェックしてください。
- ・続柄は、対象となる高校生等からみた関係を記入してください。

【2】申請区分について

申請される世帯区分に○を記入してください。（1箇所のみ記入してください。）

申請	世帯区分
①	生活保護（生業扶助）受給世帯
②	保護者等全員の道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額が非課税である世帯（①と③を除く）
③	保護者等全員の道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額が非課税である世帯で、15歳（中学生を除く）以上23歳未満の扶養されている兄・姉・弟・妹がいる2人目以降の高校生等の世帯（①と②を除く）※1人目の高校生等は②の給付額となります。

【3】生活保護の受給状況について

基準日（平成30年7月1日）現在の世帯について、該当するものを選択してください。

<input type="checkbox"/>	生活保護（生業扶助）を受給しています。 → 「生活保護受給証明書」を添付します。【2】で①を選んだ人の申請書の記入はここまでです。
<input checked="" type="checkbox"/>	生活保護（生業扶助）を受給していません。 → 【2】で②を選んだ人は下の【4】までを記入、【2】で③を選んだ人は下の【4】【5】までを記入してください。

【4】保護者等の所得の状況について

次の者の課税証明書等を提出します。①から⑤の中から、該当するものを選択してください。

①	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者（父と母）2名分
②	<input type="checkbox"/> 親権者（父又は母）1名分（親権者が、一時的に親権を行わず児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ・離婚、死別等により親権者が1人の場合 → H30.7.1以前に離婚・死別等により親権者が父のみ又は母のみの場合 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 （例）DV等により一方の証明書等が添付できない場合 等
③	<input type="checkbox"/> 未成年後見人（ ）名分 一般親権者があらず、未成年後見人が保護者である場合（親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が選任されていない場合は、全員分））※未成年後見人が、法人である場合は財産に関する権限のみ行使すべきとされている場合である場合は、その者を除く。
④	<input type="checkbox"/> 生後の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合（例）祖父母や兄弟等に養育されている場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合（例）生徒が成人で、かつ両親・配偶者等の扶養にわいていない場合
⑤	<input type="checkbox"/> 生後本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合。等

【5】扶養家族の状況について 平成30年7月1日現在の、世帯全員の状況を記入してください。

※続柄は、対象となる高校生等を基準としてください

続柄	氏名	生年月日	年齢	職業又は 学校名・学年	H30給付金の 申請の有無	★
対象となる 生徒本人	奈良 都	S (H) 11/ 4/ 30	19	あおよし高校 4年	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
父	奈良 一郎	S (H) 41/ 7/ 27	51	会社員	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
母	奈良 花子	S (H) 42/ 4/ 11	51	主婦	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
兄	奈良 次郎	S (H) 9/ 9/ 10	20	大学生	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	○
姉	奈良 よしの	S (H) 5/ 8/ 15	24	フリーター	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
		S・H / /			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
		S・H / /			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
		S・H / /			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
		S・H / /			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

★ 15歳（中学生を除く）以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹に○印を記入してください。
対象は平成27年7月3日から平成15年4月1日生まれの方です。

【申請区分】

該当する世帯区分のいずれか一つに、○を記入してください。（重複して申請できません。）

【保護者等の所得の状況について 2】

・親権者、未成年後見人が存在せず、主たる生計維持者が存在する場合、④の口に☑チェックしてください。

・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合又は、**成人に達していない場合であっても親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない**場合は、⑤の口に☑チェックしてください。

●表右端の「★」には、15歳（中学生を除く）以上23歳未満の、申請者（保護者等）に扶養されている兄・姉・弟・妹に○印を記入してください。

●対象となる15歳（中学生を除く）以上23歳未満の扶養者については、次の取り扱いにより、世帯区分③の給付対象となるかを判断します。

→兄・姉・弟・妹の年齢と扶養の状況は、申請者との扶養関係を確認するための書類により判断します。

・市町村の発行する扶養証明書

・15歳（中学生を除く）以上23歳未満の扶養されている兄・姉・弟・妹の健康保険証の写し（別紙「保険証等貼付・扶養申立書」に貼り付けて提出してください）

→国民健康保険については、扶養関係が確認できないため、別紙「保険証等貼付・扶養申立書」に記入のうえ添付してください。

●ひとり親家庭の場合、兄・姉・弟・妹は、申請者に扶養されていることが必要であり、申請者以外の者に扶養されている場合は、申請区分③の兄・姉・弟・妹に該当しません。